

令和5年度

「運営に関する計画」

大阪市立城東幼稚園

令和5年4月

大阪市立城東幼稚園 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 令和5年度、現在の園児数は93名、学級数は5クラスである。園児数は昨年より9名減少した。本園の教育内容と、幼児教育の重要性について保護者や地域などへの啓発を図りたい。また、未就園児活動を含む子育て支援の充実を図る必要がある。
- いつ起こるかわからない災害や不審者等による事件発生時に対応するため、安全教育、避難訓練など、年間計画をたて取り組んでいる。さらに保護者や学校・地域との連携推進と、より様々な状況を想定した内容を工夫する必要がある。
- 園内での怪我や事故を減少させ、子どもが安全に園生活を送れるよう、実態を把握するとともに環境や指導法を見直し、安全、安心な幼稚園づくりのため、教職員や子ども、保護者と共に理解を図り、安全意識の向上に努めたい。
- 自他を大切にする気持ちをもつ子どもを育てたい。また、一人ひとりを大切にする教育の推進のため、教員の資質向上を図りたい。
- 家庭や地域で自然に触れる機会が少なくなっている。広い園庭を生かし、自然環境を豊かにし、見たり、触れたりする体験を通して、身近な自然への興味関心が深まるような環境構成の工夫と、就学前教育カリキュラムを活用し、幼児が主体的に遊び、知・特・体がバランスよく総合的に育まれるよう教育的意図をもった働きかけを工夫し、保育内容の充実に努めたい。
- 幼児期から基本的生活習慣を身に付けることが大切であると考える。そのために、幼児の実態把握、指導法の工夫、家庭との連携を図り、継続した保健指導と啓発方法の工夫に努めたい。
- 社会情勢の変化により、近隣の学校・保育所や地域、各関係機関との連携が希薄になっている。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた対策を講じ、取組内容を見直し、できることを工夫しながら積み重ね、地域に開かれた幼稚園づくりをめざしたい。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 避難訓練を積み重ね、子どもの防災意識を高める。令和7年度保護者アンケートで「幼稚園は、避難訓練や安全指導などを定期的に行っている」の項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」を90%以上にする。
- きまりやルールを守って、子どもが安全な幼稚園生活を送れるようにする。令和7年度保護者アンケートで「幼稚園はきまりやルールを守って、安全に過ごせるよう環境や指導法を工夫している」の項目について、「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を90%以上にする。
- 一人一人を大切にした教育を行う。令和7年度保護者アンケートで「幼稚園は幼児理解を深め、一人一人を大切にした教育を行っている」の項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 就学前教育カリキュラムを活用し、保育の充実を図る。令和7年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが主体的に活動し、知・徳・体がバランスよく総合的に育まれるよう、教育的意図をもった働きかけを工夫している」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を90%以上にする。
- 身近な自然を充実させ、子どもの興味や関心を育む。令和7年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが見たり、触れたりし、身近な自然に興味や関心をもてるような環境を工夫している」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を90%以上にする。
- 基本的生活習慣の意識を高める。令和7年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが基本的な生活習慣を意識することができるよう、指導法を工夫している」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 教員の資質向上を図る。令和7年度教職員アンケートで「研修や園内研究会などを通して自分の資質向上を図ることができた」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を90%以上にする。
- 地域に開かれた幼稚園づくりを目指す。令和7年度保護者アンケートで「幼稚園は家庭や地域との連携を大切にしている」の項目について、「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- 避難訓練を積み重ね、子どもの防災意識を高める。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は、避難訓練や安全指導などを定期的に行っている」の項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。
- きまりやルールを守って、子どもが安全な幼稚園生活を送れるようにする。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園はきまりやルールを守って、安全に過ごせるよう環境や指導法を工夫している」の項目について、「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。
- 一人一人を大切にした教育を行う。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は幼児理解を深め、一人一人を大切にした教育を行っている」の項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 就学前教育カリキュラムを活用し、保育の充実を図る。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが主体的に活動し、知・徳・体がバランスよく総合的に育まれるよう、教育的意図をもった働きかけを工夫している」という項目について「そう思うか（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。
- 身近な自然を充実させ、子どもの興味や関心を育む。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが見たり、触れたりし、身近な自然に興味や関心をもてるような環境を工夫している」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。
- 基本的生活習慣の意識を高める。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが基本的な生活習慣を意識することができるよう、指導法を工夫している」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 教員の資質向上を図る。令和5年度教職員アンケートで「研修や園内研究会などを通して自分の資質向上を図ることができた」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。
- 地域に開かれた幼稚園づくりを目指す。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は家庭や地域との連携を大切にしている」の項目について、「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立城東幼稚園 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【3つの最重要目標】</p> <p>園の年度目標</p> <p>○避難訓練を積み重ね、子どもの防災意識を高める。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は、避難訓練や安全指導などを定期的に行っている」の項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。</p> <p>○きまりやルールを守って、子どもが安全な幼稚園生活を送れるようにする。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園はきまりやルールを守って、安全に過ごせるよう環境や指導法を工夫している」の項目について、「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。</p> <p>○一人一人を大切にした教育を行う。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は幼児理解を深め、一人一人を大切にした教育を行っている」の項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【1、安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な非常災害時を想定した訓練を通して、自らの安全を守るための意識や態度を育む。 ・保護者、地域、小学校と連携し、災害や非常時においての対策の見直しや訓練の計画、実施を行う。 <p style="text-align: right;">（防災・減災教育の推進）</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な非常災害時を想定し、P D C A S サイクルを用いた避難訓練を年10回行う。 ・絵本や紙芝居、視覚教材などを用いた指導を学期に1回行う。 ・安全だよりを年3回以上発行し、保護者、地域、小学校に啓発する。 	
<p>取組内容②【1、安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・怪我が起きやすい活動内容や場所などの実態把握をする。 ・園内環境の見直しを行い、安全な遊び方についてのきまりやルールを教職員で共通理解し、実態に応じた指導法を工夫する。 ・取組内容を保護者に啓発する。 <p style="text-align: right;">（安全教育の推進）</p>	

指標

- ・ケガマップをつくり、学期に 1 回まとめ実態把握をする。
- ・安全点検、環境整備を月 1 回教職員で行い、年 3 回園児や PTA と行う。
- ・月 2 回の週案会議の際に遊び方のきまりやルールを再確認し、指導法を工夫する。
- ・掲示や配布物などで、年 2 回以上保護者に啓発する。

取組内容③【2、豊かな心の育成】

- ・園内委員会や週案会議を行い、幼児理解を深め、教職員で共通理解する。
- ・他のクラスの友達に親しみがもてるような交流内容を工夫する。
- ・保護者や関係機関と連携し、一人一人に応じた指導法を工夫する。

(インクルーシブ教育の推進 人権を尊重する教育の推進)

指標

- ・園内委員会を学期に 1 回、週案会議を月 2 回実施する。
- ・他のクラスの友達との交流を月 1 回行う。
- ・個別の指導計画、視覚的な教材を作成し、学期に 1 回見直す。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

大阪市立城東幼稚園 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【3つの最重要目標】	
園の年度目標	
①就学前教育カリキュラムを活用し、保育の充実を図る。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが主体的に活動し、知・徳・体がバランスよく総合的に育まれるよう、教育的意図をもった働きかけを工夫している」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答割合を85%以上にする。	
②身近な自然を充実させ、子どもの興味や関心を育む。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが見たり触れたりし、身近な自然に興味や関心をもてるような環境を工夫している」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。	
③基本的生活習慣の意識を高める。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は、子どもが基本的な生活習慣を意識することができるよう、指導法を工夫している」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【3、幼児教育の推進と質の向上】 就学前教育カリキュラムを活用し、子どもが主体的に活動し、知・徳・体がバランスよく総合的に育まれるよう、教育的意図をもった働きかけを工夫し、保育の充実に努める。（就学前教育カリキュラム等に基づいた教育の推進）	
指標 ・週案会議を月2回行い、子どもの実態把握を深め、教育的意図をもった働きかけについて討議する。 ・就学前教育カリキュラムを活用し、指導計画を毎月見直し、教育課程を改訂する。 ・プレゼンテーション、紙面配布、掲示物などを活用し、年3回以上保護者に啓発する。	
取組内容②【4、誰一人取り残さない学力の向上】 身近な自然への興味や関心を高め、主体的に遊べる環境を工夫する。（「主体的・対話的で深い学び」の推進）	
指標 ・栽培の年間計画を立てる。 ・見たり、触れたりすることができる自然環境を、学期に2回再構成する。 ・身近な自然を取り入れて遊べる環境を、月1回見直す。	

取組内容③【5、健やかな体の育成】

- ・基本的生活習慣が身につくよう、子どもの実態に応じた指導法を工夫する。
(健康に関する現状課題への対応)

指標

- ・生活調べ（早寝早起き・朝ごはん・排便・歯磨き）を年3回実施する。
- ・生活習慣に関する保護者アンケートを年2回行い、結果を報告する。
- ・子どもの実態に応じた保健指導を月1回行い、保護者啓発を行う。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

大阪市立城東幼稚園 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【3つの最重要目標】</p> <p>園の年度目標</p> <p>①教員の資質向上を図る。令和5年度教職員アンケートで「研修や園内研究会などを通して、自分の資質向上を図ることができた」という項目について「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。</p> <p>②地域に開かれた幼稚園づくりを目指す。令和5年度保護者アンケートで「幼稚園は家庭や地域との連携を大切にしている」の項目について、「そう思う（どちらかといえばそう思う）」と回答する割合を85%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアステージに応じた研修に積極的に参加する。 ・保育指導案を作成し、園内研究会を実施する。討議会をもち保育を改善し、教員の資質向上に努める。 <p>（教員の資質向上・人材の確保）</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員一人につき年に3回以上、研修に参加して伝達する。 ・園内研究会を年6回行う。討議会をもち、保育内容の改善を図る。 	
<p>取組内容②【9、家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育室降園、保育参観、行事などを通して、子どもの姿を保護者と共有し、幼稚園教育への理解を図る。 ・近隣の小学校や公園、様々な人材など、地域の資源や教育力を園の教育に取り入れる。 <p>（教育コミュニティづくりの推進）</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育参観、保育室降園、行事などの機会に、幼稚園の教育内容を学期に1回、保護者に発信する。 ・保護者ボランティアを募り、保護者の力を教育に生かす。 ・学期に1回以上、近隣の小学校や公園、様々な人材など、地域の資源や教育力を活用した活動を工夫する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点